

檜原村エコツーリズムエリアマップ



エリア内のあれこれ情報2 道標と管理番号

登山道にある道標などに東京都の「管理番号」のプレートが添付されていることがあります。もともとは看板類の管理をするための番号なのですが、消防や役場などの行政機関に番号と位置が共有されているため、イザという時の通報の際に、この番号を言うと現在地を的確に伝えることができます。



楽しい旅は「準備」から!

必要な装備が無いために十分に楽しめず、危険な目に遭うのは悲しいことです。楽しい思い出をつくるためにも、山に入る際は相応の準備と装備を心掛けましょう。

山に入る際の基本装備

- バックパック
- 適切な服装と靴
- レインウェア
- 水筒・食糧（非常食）
- 地図、コンパス、筆記用具
- 救急用具
- 携帯電話
- ライト

水に入る際の基本装備

- 濡れても良い服・靴
- タオル・着替え
- スローロープ（救助用）
- 救急用具

救急要請の方法は 携帯電話で119番!

伝えることは・・・

- ・いつ（時間）
- ・どこで（場所）
- ・誰が（傷病者）
- ・どうして（原因）
- ・どうなっている（傷病の状況）
- ・現行の対処（現状）
- ・通報者の情報

エリア内のあれこれ情報1

自然公園のエリア分け

檜原村の80%を占める国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて、国が指定したものです。この地域にある「秩父多摩甲斐国立公園」は東西約70km、南北約40kmの広さを有しています。「公園計画」で、特別地域と普通地域に分類され、段階に応じた規制が行われています。詳しくは、環境省のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.env.go.jp/park/index.html>

*国土地理院地図を元に作成

	都道・村道		川・沢		地区名		公衆便所
	登山道		エコツーリズム推進地域 (檜原村全域)		* 括弧内数字は標高		